【AIRC Mail Magazine 】

第465号(2021年6月1日発行)

******* (一財)旭川産業創造プラザ)

■Contents;

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

- 『あさひかわBizCafe』6月17日のお知らせ
- 2. 2021年度「人材育成助成事業」募集
- 3.【YouTube配信】衛生管理とHACCPセミナー
- 4. 【YouTube配信】高齢者向け食品開発食セミナー
- 5.旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
- 6. 連載「HACCP導入、運用のコツ(38)」 旭川食品産業支援センター長 浅野

◇関係機関からのお知らせ◇

- 7. 「中小企業等事業再構築促進事業(事業再構築補助金)」2次公募
- 8. 旭川市 ものづくり企業販路拡大応援補助金 公募
- 9. 旭川市 新製品等開発·研究促進補助金 10. 旭川市 地域未来投資促進補助金 公募 新製品等開発·研究促進補助金
- 11. 旭川市 高齢者向け食品開発補助金
- 12. 旭川デザインウィーク2021開催のお知らせ
- 13. 令和3年度先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金 (省エネ補助金) 公募開始

- 創業セミナー『あさひかわBizCafe』WEB開催参加者募集 *****************************

2021年度も起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー 「あさひかわBizCafe」を開催します! 6月はWEB開催。お手持ちのPCやスマホから参加ができます!

SNS等による販路開拓のポイントとして販売促進、広告宣伝の分野ではまさに今の時流にマッチしたお話がきけるセミナーです。 お申込みお待ちしております!

■日時、内容

2021年6月17日(木)18時30分から SNS等による販路開拓のポイント(販促) Asahikawa Woman Support 安岡理沙様

- ■事前のお申込みが必要です。↓こちらから http://m2.arc-net.or.jp/contact/
- ■主催 -般財団法人 旭川産業創造プラザ
- ■チラシダウンロード https://www.arc-net.or.jp/arc-net/varioussupport/data/bizcafe 2021 01.pdf
- ■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ TEL 0166-73-9210 FAX 0166-68-2828 Email bizcafe@arc-net.or.jp

2. 2021年度「人材育成助成事業」募集

道北地域(上川・留萌・宗谷)における地域企業が行う派遣研修事業及び自主 研修事業に対し、その経費の一部を助成します。

■募集期間

2021年5月31日から2022年2月28日まで ※予算がなくなり次第、終了となります。

■対象企業

道北地域にあって、6か月以上事業を行っている中小企業及び中小企業者 によるグループ

■対象事業

1)派遣研修事業

技術者等を先進企業、試験研究機関等へ派遣し、 研修を受けさせる事業

2) 自主研修事業 専門家等の招へいによる技術者等の研修、技術指導 等を受ける事業

■対象経費

1)派遣研修事業

年度内に支出する次に掲げる経費 ・交通費 ・滞在費 ・受講費 など

- 2) 自主研修事業 年度内に支出する次に掲げる経費 ・講師等招へい費(講師謝礼、旅費) ・機材等賃借料 ・会場使用料 など
- ■助成率

対象経費の1/2以内

■助成限度額

10万円以内

※ただし、当財団の予算の範囲で調整させていただく場合があります。

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email kigyoshien@arc-net.or.jp

■詳しくは下記URLご覧ください

https://www.arc-net.or.jp/arc-net/varioussupport/jinzaiikusei.html

HACCPの制度化は2021年まで!食の安全管理対策セミナー

2021年6月からHACCPに沿った衛生管理が義務化されます。 みなさん準備は万全ですか?

今回は、衛生管理とHACCPについて外部講師をお招きしてお話いただきます。 衛生管理編では、飲食店店舗・バックヤードの整理整頓方法についてお話します。 HACCP編では、衛生管理とHACCPの違いについてもわかりやすく 解説します。

HACCPをこれから始めようとしている方、始めている方、 衛生管理との違いを学びたい方はセミナーのお申し込みをお待ちしております!

■開催方法: YouTubeでの配信

(オンラインでの視聴が困難な方はご相談ください)

■講 師:1.整理収納からみた食の安全管理を学ぶ

講 師:整理収納アドバイザー Happy Go Lucky

主宰 佐々木 亜弥 氏

~プロフィール~

自宅やオフィスの整理収納のサービスを提供することを主な業務として 活動され、「飲食店HACCP講座インストラクター資格」を有するなど、整理収納に関して幅広く活躍されています。

2, 衛生管理 VS. HACCP、違い見えていますか? 講 師:旭川食品産業支援センターセンター長 浅野 行蔵(北海道大学名誉教授 農学博士)

■チラシダウンロード

https://work.arc-net.jp/news03p/pkobo news/upload/79-0.pdf

■お問い合わせ・お申し込み

連絡先:旭川食品産業支援センター(旭川産業創造プラザ内) TEL: (0166)68-2824

FAX: (0166) 68-2828

E-mail: fosup@arc-net.or.jp

4. 【YouTube配信】高齢者向け食品開発食セミナー

「高齢者食=介護食=流動食」ではないことを知っていますか? 超高齢化社会が進む中で、高齢者をターゲットとした食品の市場規模の拡大が 見込まれます。

今回は、農林水産省で取組んでいる「スマイルケア食」という枠組みの中の エネルギーとタンパク質の基準を満たすと得られる「青マーク利用許諾食品」 についてお話します。

また、スマイルケア食の「青マーク」を取得するために、基準を満たしているか 確認するためにどのような計算が必要なのか?一般的な食品の栄養成分の計算 方法などについてもお話します。

■開催方法:YouTubeでの配信

(オンラインでの視聴が困難な方はご相談ください)

■講 師: 1, 高齢者社会を見据えた 6次産業化の商品開発

食naviステーション

代表 木村まゆみ氏(管理栄養士)

~プロフィール~

秋田県よろず支援拠点コーディネーター、 秋田県6次産業化プランナー。秋田市の食品開発での商品開発と 品質管理業務の経験を活かし、商品開発のアドバイザーを担いながら、 介護食など食品に係る様々なセミナーを実施。

- 2、栄養成分から見た高齢者向け食品~栄養成分を計算してみよう! 旭川食品産業支援センター 松井 のり子(管理栄養士)
- ■チラシダウンロード(セミナー募集時のチラシ) https://work.arc-net.jp/news03p/pkobo news/upload/80-0.pdf

■問い合わせ・お申込み先

連絡先: 旭川食品産業支援センター (旭川産業創造プラザ 内) TEL: (0166) 68-2824

FAX: (0166) 68-2828

E-mail: fosup@arc-net.or.ip

旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

**************************** 今月の食品試験予定日は

7, 14, 28日(月曜日のみ)です。

利用される場合は、必ず事前にご連絡ください。

<注意点>

- 1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うも のではありません。 公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。
- 2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、 上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売 する商品(加工食品)となります。

連絡先:旭川食品産業支援センター(旭川産業創造プラザ 内) 電話 0166-68-2824

■食品試験について

いつも当センターの食品試験をご利用いただきましてありがとうございます。 突然ではございますが、8月より栄養成分分析(水分、灰分、タンパク質、 脂質、ナトリウム)のうち、通常ラインナップ商品の分析を当面の間、 休止させていただきます。

なお、商品開発や改良、製造ライン等を変更した商品については継続して ご支援をさせていただきます。 7月末までは、ご相談内容により一部対応させていただきますが、事前に

ご連絡をくださいますようお願いいたします。

また、自社で栄養成分を計算する際に必要な計算方法等のアドバイスは、

今後も継続してご支援をさせていただきます。 なお、栄養成分分析(水分、灰分、タンパク質、脂質、ナトリウム)については、一般財団法人日本食品分析センター又はエア.ウォータ北海道株式会社などでも実施しておりますので、お問い合わせいただければと存じます。 大変、ご迷惑をおかけしますが、御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

6. 連載「HACCP導入、運用のコツ(38)」 旭川食品産業支援センター長 浅野

「意地悪な事態を提案する役割」

先月は、小惑星探査衛星はやぶさ2もHACCPの方法を使っていたと述べたが、 はやぶさ2の運用チームは、ハザード(危害)、「心配事」をどんどん列挙して

数百にも達した。そんなに心配事が出るのか?と問われると、意地悪な情況を提案する役割の人を4人作って、あえて意地悪情況を提案して、それらに対する対策を組み立てて行ったそうだ。 食品企業においても「意地悪な情況の提案者」を作ってでも「心配事」の数を増やそう。北海道の春先ならどこにでもあるツララの落下が、引き金で大会社もつぶれた事件からもう20年が経った。些細なことから重大な結果につながる怖さをHACCPで減らして頂きたい。はやぶさ2のように意地悪な情況の提案者作って「心配事」をなくさん作って6項目の食事分析表で整理し、加署を決断して 「心配事」をたくさん作って6項目の危害分析表で整理し、処置を決断して、 会社を守って頂きたい。

◇関係機関からのお知らせ◇

「事業再構築補助金」公募開始のお知らせ

************************** 新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組、事業再編又はこれらの取組を 通じた規模の拡大等を目指す企業・団体等の新たな挑戦を支援する「事業再構築 補助金」の第2次公募が開始されました。

■HP ↓

https://jigyou-saikouchiku.jp/

※申請には、「GビズIDプライムアカウント」の取得が必要です。
↓詳しくは下記GビズIDプライムアカウント取得手続きをご参照ください。 https://gbiz-id.go.jp/top/

■主要申請要件

- 1. 2020年10月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、 コロナ以前(2019年又は2020年1~3月)の同3か月の合計売上高と比較して 10%以上減少している。
- 2. 事業計画を認定支援機関や金融機関と策定し、一体となって事業再構築に 取り組む中小企業等。
- 3.補助事業終了後3~5年で付加価値額の年率平均3.0%(グローバルV字回復枠 は5.0%)以上増加、又は従業員一人当たり付加価値額の年率平均3.0% (同上5.0%)以上増加の達成を見込む事業計画を策定する。 ※付加価値額とは、営業利益、人件費、減価償却費を足したものをいう。

■補助額等

中小企業・通常枠 補助額 100万円~6,000万円 補助率 2/3

■公募期間

公募開始: 令和3年5月20日(木) 18:00 申請受付:令和3年5月26日(水) 応募締切:令和3年7月2日 (金) 18:00

***************************** 8. 旭川市 ものづくり企業販路拡大応援補助金 **************************

中小企業の皆様の販売促進活動を応援します。

旭川市では、優れた製品や技術を持つ市内中小企業等の皆様が取り組む販路拡大 事業に対して、その事業に必要な経費の一部を助成します。 補助の対象となる事業を募集します。

1 補助金の概要

■補助の対象となる事業

自社の販売製品・技術で、旭川市内で企画・設計又は製造・加工等されている 製品や技術の販売促進に取り組む事業

■募集(採択)枠

• 一般枠

国内外で開催される展示会への出展や市場調査のほか、販売促進ツールの 制作やパッケージデザインのリニューアルなどの販売促進活動を実施する事業

・情報発信ツール支援枠

ホームページ・カタログ・動画・パッケージデザインの制作やリニューアルなど、情報発信のための販売促進ツールの制作等による販売促進活動を実施する事業

(補足1) 既存製品のパッケージデザインの一部修正は、対象外となります。 (補足2) 応募書類を提出する時点で完成していない製品や技術は、対象外 となります。 (パッケージが未完成の場合については対象となります。)

■採択件数

補助事業の採択件数は、予算の範囲内となります。

■採択の方法

有識者等で構成する審査会で審査し、その結果を踏まえ採択となる事業を 決定します。

■お問い合わせ先

https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/500/501/502/p005500.html 旭川市経済部産業振興課

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号リサーチセンター2階

電話番号: 0166-65-7047 ファクス番号: 0166-65-7048

受付時間:

午前8時45分から午後5時15分まで

(土曜日・日曜日・祝日及び12月30日から1月4日までを除く)

9. 旭川市 新製品等開発・研究促進補助金 公募

企業等の皆様の製品開発及び研究に必要な経費に対して補助する「新製品等開発・研究促進補助金」の補助対象事業を募集しています。 この補助金では、様々な製品作りに向けた企画や設計から試作開発までに要する 経費について、研究開発費も含めて補助の対象としています。 皆さまの新製品開発にお役立てください。

■補助金名 新製品等開発・研究促進補助金

- ■募集(採択)予定件数 予算の範囲内
- ■補助対象期間 令和3年4月1日から令和4年2月28日まで

■補助率・上限額

補助率は、必要経費の5分の4以内です。

上限額は、240万円(ソフト費120万円、ハード費120万円)です。

※新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも前向きな投資を行う事業者 を応援するため、昨年度から補助率及び上限額を引き上げています。

■対象事業

新製品等にかかる研究開発事業

新製品等の改良に係る事業 新製品に関するデザイン開発事業

機械、器具または装置の省力化、高性能化または自動化のための技術の研究 または開発

■補助対象経費

補助対象期間(令和3年4月1日から令和4年2月28日)に発生したものが対象と なります。

事業終了後の補助金額の確定時には領収書等の支出を証する書類が必要です。 予め御了承ください。

■お問い合わせ先

https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/500/501/502/p005502.html 旭川市経済部産業振興課

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号リサーチセンター2階

電話番号: 0166-65-7047 ファクス番号: 0166-65-7048

受付時間:

午前8時45分から午後5時15分まで

(土曜日・日曜日・祝日及び12月30日から1月4日までを除く)

****************************** 10. 旭川市地域未来投資促進補助金 公募

**************************** 皆様の製品開発にお役立てください。

■補助金の概要

旭川市では、地域の中核的な企業による製品開発や販路開拓等に必要な経費に 対して補助する「旭川市地域未来投資促進補助」の補助対象事業を募集します。 この補助金では、地域中小企業等の企画・研究、デザイン開発、製品開発、 販売促進活動までに要する経費について、補助の対象としています。

■補助金名

旭川市地域未来投資促進補助金

- ■募集(採択)予定件数 予算の範囲内
- ■補助対象期間

令和3年4月1日から令和4年2月28日まで

- ■補助率、上限額
 - 補助率 必要経費の5分の4以内
 - 上限額 320万円

■対象事業

補助の対象となる事業

地域未来投資促進法に基づく国の同意を受けた旭川市の基本計画に基づく 事業で次の(1)に掲げる要件を満たす事業

- (1)地域の特性を活用した事業で次の1)から11)までのいずれかに該当するも ഗ
 - 1) 旭川地域の豊富な森林資源を背景とした木材関連産業の集積を活用した 家具等製造分野
 - 2)旭川市の食料品製造業等の集積を活用した食料品製造関連分野
 - 3) 旭川市の北海道縦貫自動車道等の交通インフラを活用した流通関連 産業分野
 - 4) 旭川市の機械金属産業の集積を活用したものづくり関連分野
 - 5) 旭川地域のパルプ・紙・紙加工品製造業の集積を活用したパルプ・ 紙・紙加工品製造関連分野
 - 6) 旭川市の医療関係機関の集積を活用したヘルスケア関連分野
 - 7) 旭川市の充実した高度情報通信基盤を活用したIT関連産業分野
 - 8) 旭川市の「旭川デザイン協議会」等の人材を活用したデザイン・ クリエイティブ産業関連分野
 - 9) 旭川市の創業支援機関の知見を活用した創業分野
 - 10) 旭川市の旭山動物園等の観光資源を活用した観光関連分野
 - 11) 旭川市の窯業・土石製品製造業の集積を活用した窯業・土石製品製造 関連分野

■お問い合わせ先

https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/500/501/502/d070363.html 旭川市経済部産業振興課

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号リサーチセンター2階

電話番号: 0166-65-7047 ファクス番号: 0166-65-7048

受付時間:

午前8時45分から午後5時15分まで

(土曜日・日曜日・祝日及び12月30日から1月4日までを除く)

11. 旭川市 高齢者向け食品開発補助金

*************************** 高齢者向け食品の開発にお役立てください。

■補助金の概要

旭川市では、優れた製品・技術を持つ市内中小企業の皆様が取り組む、地域の 農産物や加工技術等を生かした高齢者向け食品開発に必要な経費に対して補助 する(高齢者向け食品開発補助金)の補助対象事業を募集します。 この補助金では、高齢者に向けた食品開発の企画から試作開発までに要する経費 について、補助の対象としています。

■補助金名 高齢者向け食品開発補助金

- ■募集(採択)予定件数 予算の範囲内
- ■補助対象期間 令和3年4月1日から令和4年2月28日まで
- ■補助率、上限額
 - ・補助率は、必要経費の5分の4以内です。 ・上限額は、32万円です。

■対象事業

- 1. 高齢者向け食品開発等の研究開発事業
- 2. 高齢者向け食品開発等の改良にかかる事業
- 3. 高齢者向け食品開発等に関するデザイン開発事業

■補助対象経費

- (1)試作品等開発費
 - 1 原材料·副資材費
 - 2. 外注加工費
 - 3. 外注デザイン開発費
 - 4. 分析検査費
 - 5. 委託費
- (2)事業費
 - 1. 工業所有権導入費
 - 2. 直接人件費

(直接人件費の算定は、補助事業事務処理マニュアルによります。)

3. その他市長が特に認める経費

(補足)補助対象経費については、補助対象期間(令和3年4月1日から令和4年2月28日)までに支払が完了しているものが対象となります。事業終了後の補助金額の確定時には領収書等の支出を証する書類が必要となります。 予め御了承ください。

■お問い合わせ先

https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/500/501/502/d070354.html

旭川市経済部産業振興課

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号リサーチセンター2階

電話番号: 0166-65-7047 ファクス番号: 0166-65-7048

受付時間:

午前8時45分から午後5時15分まで

(土曜日・日曜日・祝日及び12月30日から1月4日までを除く)

12. 旭川デザインウィーク2021開催のお知らせ

6月16日 (水曜日) ~20日 (日曜日) は、講演会などオンライン配信を中心に行い、 集客イベントは9月15日 (水曜日) ~19日 (日曜日) の開催を予定しています。

「家具や木工業界中心のイベント」から「市民みんなのイベント」へシフトしようと、多くの団体や学校が企画を考え、準備を進めてきました。 それら多くのイベントは9月の開催となりますので、それまで楽しみにお待ち ください。

■ピックアップイベント「ADWスペシャルトーク」 建築家 隈 研吾氏と、デザイナー 喜多 俊之氏など、日本を代表する クリエイターを招き、討論会、分科会、パネルディスカッションの3形態で 開催するトークイベント。 すべてオンライン配信(Zoom)、事前申し込みが必要です。

■日時

- (1) ADW討論会 6月17日 (木曜日) 15:00~16:20
- (2) ADW分科会 6月17日 (木曜日) 16:30~18:00
- (3) ADWパネルディスカッション 6月18日 (金曜日) 10:00~12:00
- ■申込フォーム【〆切:6月16日午後5時】 https://www.harp.lg.jp/ibfrXtK4
- ■詳細やその他のイベントは公式ホームページでご確認ください。 旭川デザインウィーク2021HP https://adwhokkaido.com/

■問い合わせ

旭川市経済部産業振興課 TEL 0166-65-7047 FAX 0166-65-7048 E-mail creative_city@city.asahikawa.lg.jp

13. 令和3年度先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金(省エネ補助金)公募開始

昨年度までの「エネルギー使用合理化等事業者支援事業」とは内容が一部異なりますので、御留意ください。

今年度の事業内容につきましては、以下概要や公募要領をご確認ください。

■公募概要

【公募期間】2021年6月30日(水)まで

【事業期間】交付決定日~2022年1月31日(月)

【補助対象経費】設計費、設備費、工事費 ※C事業は設備費のみ

【補助対象事業者】法人及び個人事業主

※大企業は公募要領に記載の要件を満たす場合のみ対象

- ■申請区分や補助対象設備等の詳細は以下の公募要領をご覧ください。 https://sii.or.jp/cutback03/uploads/k05_kouboyouryou.pdf
- ■問い合わせ先

一般社団法人 環境共創イニシアチブ 事業第1部

- (A) 先進事業: 03-5565-3840
- (B) オーダーメイド型事業、(D) エネマネ事業:03-5565-4463
- (C) 指定設備導入事業: ナビダイヤル0570-055-122

IP電話からのご連絡042-303-4185

■事務局(一社)環境共創イニシアチブ(SII) HP https://sii.or.jp/cutback03/

■緊急事態宣言が発令された5月。皆さんはどのように過ごしましたか? 暖かい日も多く、お出かけしたいけどできない…という方が多かったのではない でしょうか。

私は、友人とオンラインゲームをし、気が付くとご飯の時間になる、という日々を過ごしていました。コロナ禍によって、ほとんどゲームをしなかった私でもゲームに打ち込む日々が続いております。会えなくても電話をすることが最近の楽しみになっています。ただ祖父母に会えないことはどうしても悔やまれますね。

■「暖かくなってきた」ということで、気を付けたいのが「食中毒」です。 細菌性食中毒は8月がピークで、6~9月に多発すると言われています。

コロナ禍によって「製造量や注文量が増えた」ということはありませんか?

キャパを超えての製造は、食中毒事故や予期せぬ事故を招くことになります。 予め、キャパを超えないように1日の製造量を決めておくこと、何か事故が 起きた際に迅速な対応ができるように、事前に対策を考えることは非常に重要 です。まさにHACCPの考え方です。

■6月からHACCPに沿った衛生管理が義務化されました。製造や調理工程における心配事(危害)を事前に考え、どうように対応するのか、その対策は 具体的で、かつ科学的である必要があります。

具体的で、かつ科学的である必要があります。
■「いつも問題ないから」「これまでは問題なかったから」で終われないこともたくさんあります。そのいつもはいつですか?これまで問題なかったのはなぜですか?特にコロナ禍では、いつもしないことをしたり、いつも起きないようなことが起きる可能性があります。事前の対策がものを言います。

■食中毒はこれからの季節です。「つけない」「ふやさない」「やっつける」が食中毒予防三原則です。実は、食中毒事故は、飲食店に次いで家庭で発生するケースが多いので、製造業や飲食店だけでなく、ご家庭でも注意していただければと思います。(A. I)

*この欄は、毎回スタッフが交代で担当します。

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどによりいただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

#. メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。 https://www.arc-net.or.jp/arc-net/mailmagazine/formoff.html

★*☆***★***☆***★***☆***★***☆***★***☆***★**

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820 Fax:0166-68-2828

H P: https://www.arc-net.or.jp/ E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

★*☆***★***☆***★***☆***★***☆***★***☆***★**